

## 平成31年度 学校経営計画書

岡山県立倉敷天城中学校

### ○学校のミッション（使命、存在意義）

倉敷市内に立地する中学校として、次のような特性を持った生徒を育成することで、社会の発展に寄与する。  
○科学的思考力と創造力を身に付け、21世紀の社会を各分野で主体的に担っていくことができる生徒の育成  
○幅広い知識と国際的な感覚を身に付け、国際社会で活躍できる知的バランスのとれた生徒の育成  
○豊かな人間性を持ち、自分を律し他を尊重しながら個性を伸長する意欲ある生徒の育成

### ○内外の環境分析

- 1 生徒は倉敷市内を中心に県南の広い範囲から通学している。
- 2 生徒はまじめで、素直であり、学業はもとより、さまざまな活動に対して、意欲的・積極的である。
- 3 保護者は中高一貫教育校での教育活動に対して、大きな期待を寄せている。学校の指導に対しては理解があり、協力的である。
- 4 地域住民、倉敷天城高校卒業生は学校に対して期待が大きく、さまざまな支援をいとわない。
- 5 創立10周年が経過し、創設時の教職員が異動する中で、セカンドステージを迎えている。

### ○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

- 1 生徒一人一人が志を高く掲げ、授業やさまざまな活動に主体的に取り組んでいる学校
- 2 生徒一人一人がこれからの時代に求められる質の高い学力の基盤を身に付けている学校
- 3 生徒一人一人が的確な自己理解に努め、将来の自立に向け人間的成長を遂げている学校
- 4 教職員一人一人が専門職としての力量を不断に高め、チームとして学校のミッションの実現に努力している学校
- 5 地域・関係者に対して情報発信が適切になされ、愛され、高く評価されている学校

### ○学校経営目標

- 1 倉敷天城中学校と倉敷天城高等学校が有機的に協力し、充実した教育活動のできる学校運営を行う。
- 2 開かれた学校づくりを推進し、適切な情報発信を行うとともに、地域と連携することで教育活動を充実させる。
- 3 本校生徒に求められる基礎学力とこれからの時代に求められる学力をあわせて身に付けさせ、各生徒にふさわしい進路実現の基礎を培う。
- 4 異年齢の集団、多様性のある集団を活かし、豊かで多様な体験等を通じて、思春期にふさわしい人間的成長を遂げさせる。
- 5 適切な教育環境の整備・管理に努めるとともに、心身ともに健康な生徒の育成のための環境づくり、指導に努める。

### ○当該年度の具体的な重点目標

- 1 主体的・対話的で深い学びに向かう授業を深化させるとともに、家庭学習を質・量ともに充実させることにより、質の高い学力を身に付けさせる。
- 2 将来像を検討する中で、中高の更なる連携を図るとともに、セカンドステージの取組の具体化を進める。
- 3 高校での諸教育活動についての情報を共有するとともに、必要な役割分担を行い、教育活動の充実を図る。
- 4 学校の諸教育活動を組織として継承する中で、評価・点検を的確に行い、必要な見直しと充実を図るとともに、部活動活動方針を確立し、運動部活動指導員を活用するなどして、働き方改革を進める。
- 5 特別活動、課外活動、校外の活動などに、主体的に取り組ませることを通して、適切な対人関係の能力やたくましさを育成する。
- 6 きめ細かいクラス運営や各種相談を通じて、的確に生徒理解を図るとともに、生徒の自己有用感を涵養する。